



高田小学校だより

【令和5年度】11月号

No. 2 1

【教育目標】

自ら学び 心豊かで
たくましく生きる児童

令和5年11月 1日(水)

文責：校長 博多弘泰

高田小フェスティバル



学校では教科の学習のほかに特別活動として「文化的行事」があります。これは、平素の学習活動の成果を発表し、子どもたちの意欲をいっそう高めたり、文化や芸術に親しんだりする活動です。高田小学校フェスティバルは、文化的行事として子どもたちが力を合わせて1つの舞台を創りあげることで、表現力を高め、物事を成し遂げることの難しさや素晴らしさを学ぶ場です。10月28日(土)の高田小学校フェスティバルでは、一人一人が自分の台詞やパートをきちんと覚えて、練習を重ねていく中で、心を合わせ、気持ちを1つにして声や音を合わせていきました。しかし、練習はそんなにスムーズに進まないこともあり、色々な課題が出てきました。それをみんなで手直ししながら解決してよりよいものを創り上げていきました。この本番に向けての過程こそが大切であると思います。本番当日、子どもたちは、練習の成果を発揮し、素敵な発表で大きな感動を届けてくれました。子どもたちにとってこの経験は小学校での思い出になるとともに、これからの学習や生活に活かせる大切な力となるはずで。当日、多くの保護者の皆様に観覧していただき、子どもたちの頑張りに大きな拍手、温かい眼差しを送っていただき誠にありがとうございました。



「互助」による学び

授業では、人と人が助け合う「互助」による学びが求められています。まずは、自分一人で考え、自力解決をしていく中で、「互助」の学びである学び合い学習が大きな成果を上げていきます。哲学者のセネカは、「人は教えることによって、最もよく学ぶ」と述べています。これは、自分の知識をアウトプットすることで、自分の理解があやふやだったことに気づくことや、自分の知識を再確認して定着を図ることもできるという意味だと思います。今年度、本校の現職教育では、「主体的・対話的で深い学びの実現に向けて～リーディングスキルの視点に基づく授業の質的改善を通して～」をテーマに実践しています。「互助」による対話を授業の中に組み入れ、子どもたちの学力向上に今後も取り組んでいきます。



実りの秋

10月13日(金)、2年生は農業体験学習農場で指導者の方から話を伺った後、サツマイモ掘りを行いました。土の中から、大きく実ったサツマイモを掘り出すと、子どもたちは大きな歓声を上げていました。体験活動は、具体的事実認識から抽象的思考へ進む小学生の学び方にふさわしいものだと思います。このような機会を提供していただき、指導していただいた方へ感謝申し上げます。



- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 2日(木) 林業体験(5年) | 20日(月) 全校朝の会 |
| 3日(金) 祝日(文化の日) | 23日(木) 祝日(勤労感謝の日) |
| 5日(日) 雪囲い作業(PTA) | 30日(木) 短縮5校時 |
| 7日(火) 歯科検診(1~3年とち・あや) | |
| 8日(水) 校内持久走記録会 | |
| 9日(木) 歯科検診(4~6年) | |
| 10日(金) 校内持久走記録会予備日 | |

11月の行事予定